

鳥取県砂防技術指針の一部変更と修正の概要

- 1) 変更箇所数
 ○内容変更 6箇所
 ○誤字修正 10箇所
- 2) 変更と修正の概要
 ○国の砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)及び土石流・流木対策技術指針の一部変更に伴う変更 ⇒ 内容変更4箇所
 ○建設省河川砂防技術基準(案)同解説に沿った変更(砂防指定地の協議時の国からの指摘に伴う変更) ⇒ 内容変更2箇所
 ○国の指針の誤字修正、及び鳥取県砂防技術指針の誤字修正 ⇒ 誤字修正10箇所
- 3) 適用
 ○設計中の委託は出来るだけ当変更に従って設計を行ってください。
 ○平成26年度から行っている詳細設計業務については、内容変更⑤⑥を反映させて設計を行ってください。
- 4) 鳥取県技術指針の改定経過
 ○平成14年4月 「鳥取県砂防技術指針」 県改定
 ○平成19年3月 「砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)」 「土石流・流木対策技術指針」 国作成
 ○平成23年3月 「鳥取県砂防技術指針」 県改定
 ○平成25年3月 「砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)」 「土石流・流木対策技術指針」 国一部変更
 ○平成26年7月 「鳥取県砂防技術指針」 県一部変更

5) 内容変更一覧

○内容変更						
番号	変更内容	ページ	変更理由	変更前	変更後	適用
①	透過型堰堤、部分透過型堰堤の流木捕捉率	1-18	国指針の変更による	30%	計画規模の土石流の土砂量と流木量の合計に占める流木の割合	砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)及び土石流・流木対策技術指針の一部変更と留意事項についてP1
②	計画流木発生抑制量	1-21	国指針の変更による	記述なし(土砂の記述のみで流木の記述が無かった)	平常時堆砂勾配より下に存在する流木を計上する	砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)及び土石流・流木対策技術指針の一部変更と留意事項についてP3
③	土石流の流速と水深を求める際の流下幅の取り方	1-75	国指針の変更による	記述なし	堰堤上流の3～5箇所の平均断面を用いる	砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)及び土石流・流木対策技術指針の一部変更と留意事項についてP2
④	最下流堰堤の水通し	2-19,81,84	国指針の変更による	記述なし	整備率100%の溪流の最下流堰堤においては、不透過型堰堤の場合、水通し部の設計水深は「土砂含有を考慮した流量」を対象として定める。透過型堰堤の場合、水通し部の設計水深は「土砂含有を考慮した流量」と「土石流ピーク流量」を比較し、小さい方の値を対象として定める。	砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)及び土石流・流木対策技術指針の一部変更と留意事項についてP3
⑤	カットオフ	2-45,46	国基準に従った変更	前庭保護工の取合いが目的のカットオフを認めている	廃止	国の指摘
⑥	側壁護岸工の位置	2-72	国基準に従った変更	側壁護岸工のつま先が水通し天端から垂直に降ろした位置より内側に位置する	側壁護岸工のつま先が水通し天端から垂直に降ろした位置とする	河川砂防技術基準(案)同解説 設計編[Ⅱ]P17(国の指摘)

○誤字修正

番号	項目	ページ	変更理由	変更前	変更後	適用
①	計画堆砂量	1-20	誤字修正	計画堆砂量は、対策施設によって異なる	計画堆砂量は、土石流・流木対策施設によって異なる	砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)及び土石流・流木対策技術指針の一部変更と留意事項についてP7
②	崩壊可能土砂量	1-27	誤字修正	0次谷における移動可能溪床堆積土砂量	0次谷における移動可能溪床堆積土砂	砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)及び土石流・流木対策技術指針の一部変更と留意事項についてP7
				流路谷筋に沿って計った距離	流路谷筋に沿って測った距離	砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)及び土石流・流木対策技術指針の一部変更と留意事項についてP7
③	運搬可能土砂量	1-28	誤字修正	計画規模の年超過確率の降雨量	「計画規模の土石流」	砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)及び土石流・流木対策技術指針の一部変更と留意事項についてP7
④	土石流・流木対策施設配置計画	1-35	誤字修正	計画で扱う土砂量等土石流・流木対策施設を配置する	計画で扱う土砂量等を処理するよう土石流・流木対策施設を配置する	砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)及び土石流・流木対策技術指針の一部変更と留意事項についてP7
⑤	砂防堰堤の設計及び配置上の留意事項	1-41	誤字修正	土石流の流下形態の変化を考慮して施設配置計画を作成する	土石流の流下形態の変化を考慮して土石流・流木対策施設配置計画を作成する	砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)及び土石流・流木対策技術指針の一部変更と留意事項についてP8
⑥	土石流の単位堆積重量の算出方法	1-76	誤字修正	$\gamma d = \{\sigma \times Cd + \underline{d} \times (1 - Cd)\} \times g$	$\gamma d = \{\sigma \times Cd + \underline{d} \times (1 - Cd)\} \times g$	土石流・流木対策技術指針(土石流・流木対策編)P50
⑦	そで部の安定計算	2-49	誤字修正	1行目右の数式の分母 $9\pi^2(K_1 + K_2)$	1行目右の数式の分母 $9\pi^2(K_1 + K_2)^2$	土石流・流木対策設計技術指針指針P58
⑧	袖高	2-54	標記修正	袖の高さの起点が水通し高さになっていない	袖の高さの起点を水通し高さに修正した	変更前の鳥取県砂防技術指針P2-46
⑨	間詰工	2-75	誤字修正	張ブロック(控え 12cm)	張ブロック(控え 35cm)	変更前の鳥取県砂防技術指針P2-73
				1割より緩い場合	1割から1割5分の場合	道路土工 のり面工・斜面安定工指針P249
⑩	計画縦断勾配	2-145	誤字修正	U_*C^2 ・ U_*^2C (同一記号で標記が異なる)	U_*^2C (標記を統一)	—